

U-12サッカーリーグ in北海道 釧路地区リーグ 兼 第41回全日本少年サッカー大会釧路地区予選

開催要項

- 目的** 長期間を通じてU-12年代に適したプレー機会（ボールタッチ回数やゴール前の攻防が多い8人制のゲーム）を提供し、技術向上及び健全な心身の発育・発達を図るとともに、平成29年度第41回全日本少年サッカー大会道東ブロック大会に釧路地区代表として出場するチームを決定する。
- 名称** U-12サッカーリーグin北海道 釧路地区リーグ兼 第41回全日本少年サッカー大会釧路地区予選
- 主催** (公財)日本サッカー協会 (公財)北海道サッカー協会 釧路地区サッカー協会
- 主管** 釧路地区サッカー協会4種委員会
- 後援** 釧路市教育委員会 鶴居村教育委員会 釧路町教育委員会
- 期日** 平成29年5月7日(日)、5月14日(日)、6月4日(日)、7月23日(日)、8月6日(日)、8月11日(金)、8月20日(日)、9月3日(日)
- 会場** 釧路市民附属陸上競技場、鶴居村多目的運動広場、釧路町多目的運動公園、各小学校グラウンド 他
- 参加資格**
 - 平成29年度(公財)日本サッカー協会第4種・女子に加盟登録したチーム及び選手。
 - Aリーグの選手エントリーは16名以内とし、Bリーグはフリーとする。
学年構成は問わない。
 - 本大会参加選手は、スポーツ安全協会傷害保険もしくはこれに準ずる傷害保険に加入していること。
 - 帯同審判を2名以上帯同できるチーム（Bリーグは状況によっては1名でも可）。
 - リーグ戦に付随して行われる指導者講習会に参加すること。
- 競技方法**
 - 8人制とする。
Aリーグは12チームの1回戦総当たりののち、順位決定リーグを行う。
Bリーグは、7チームの2回戦総当たりで行う。
順位は、勝点(勝ち3、引き分け1、負け0)・得失点差・総得点・直接対戦の順とする。
同結果の場合はPK方式(3名)とする。
1つでも試合に棄権したチームは、全ての結果を0-5の負けとする。
 - 試合時間は、Aリーグは40分(20分ハーフ・ハーフタイム5分)、Bリーグは30分(15分ハーフ・ハーフタイム5分)とする。
- 競技規則**
 - 競技規則は、本年度(公財)日本サッカー協会制定の『サッカー競技規則』及び『8人制サッカー競技規則』による。
 - チーム構成は、指導者4名、Aリーグは選手16名以内、Bリーグは選手数フリーとする。
 - 登録選手全員が、主審の許可を得ずに、交代ゾーンを使用して自由に交代することができる。交代して退いた競技者は、交代要員となって再び出場できる。
 - 参加チームは試合開始前にメンバー表を提出する。
第1試合に提出したメンバーが、本大会のエントリー選手となるが、7月の試合から、複数エントリーチーム間の移動及び新規選手追加を認める。
リーグ戦期間内に異なるチームに移籍した選手は、リーグ戦に再び参加することはできない。
 - 本大会において退場させられた者は、次の1試合に出場できない。
そのチームの最終試合の場合は、次のエントリー大会に持ち越す。
ただし、該当チームは交代要員の中から競技者を補充することができる。
1試合停止以降の処置については、本大会の規律委員会で決定する。
 - リーグ本戦期間中、警告の累積が3回になった選手は、次の1試合に出場できない。
警告の累積は、順位決定リーグに持ち越さない。
順位決定リーグにおいては、警告の累積2回で次の1試合に出場できない。
 - ベンチが判定に対して異議を唱えたり、選手に対して、罵声などネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降は、ベンチからのコーチングを不可とする。
 - 試合球は4号球(公認球)とし、事務局で準備することを基本とする。
 - スパイクを履く場合は固定スタッドとし、レガースの着用を義務付ける。
 - ユニフォームは正・副2枚以上用意する。ユニフォームには背番号をつける。
 - ピッチサイズは68m×50mを基本とし、少年用サッカーゴールを使用する。
 - 3人制審判で行う（Bリーグは状況によっては1名でも可）。
- 道東ブロック** Aリーグの優勝・準優勝チームは、平成29年9月23日(土・祝)に十勝で開催される、道東ブロック大会への参加を義務づける。
- 参加申込** 平成29年3月31日(金)までに、4種委員長へエントリー用紙をメールで送付する。
- メンバー表** プログラム用メンバー表は、4月24日(月)までに4種委員長へメールで送付する。

14. 組合わせ Aリーグのみ抽選を行う。Bリーグは50音順の並びでリーグ表を作成する。
15. 開会式 行わない。
16. 閉会式 Aリーグのみ、最終節にて、4位までの表彰を行う。
4位までのチームの選手・監督は、全員参加することを基本とする。
17. その他
- ①本大会の参加料は、1チーム6,000円とする。
 - ②1つの少年団から、2チーム以上参加することを認める。
ただし、1チームにつき、基本的には2名以上の帯同審判を確保すること。
監督は異なる指導者が務めることとし、各チームには、D級以上の資格を持つ、異なる指導者が帯同することとする。
 - ③Aリーグは、初日に選手証の確認を行う。選手の新規追加および7月のエントリー選手変更の際にも、選手証を確認する。
 - ④Aリーグのベスト4のチームは、全道フットサル選手権2018 U-12の部釧路地区予選においてブロックシードする。
 - ⑤Aリーグに出場するチームは、3級以上の審判、あるいは4級強化指定審判を1名以上帯同する。帯同できない場合は、不帯同審判料を事務局に支払う。
 - ⑥道東ブロック大会には、2級審判員の帯同が義務づけられている。もし帯同できない場合は、不帯同審判料7,000円を振り込むこと。